

住民の皆さんの力を活かして

今地域では

- 家庭やお互いに助け合う機会の減少
- 近隣住民同士の関係の希薄化
- ひきこもり、子育て家庭の孤立、児童・高齢者虐待の増加などの社会問題が顕在化
- ライフスタイルの変化、福祉ニーズの多様化

こんな時代だからこそ… 地域の助け合いが必要!

身近なところで、顔の見える関係になりたい。
お互いに助け合いたい!!

生活を支援する
ボランティア活動に
参加しませんか。

入間市における

東藤沢地区、豊岡
範囲と

① 東藤沢地区 ささえあい東藤沢



◎ささえあい東藤沢 会長 白井 秀様からお話を伺いました。

ささえあい東藤沢は、今年で5年目を迎え、「楽しみあう活動」「学びあう活動」「ささえあう活動」で、東藤沢地区を中心に活動しています。

ご利用者・参加者からのメッセージです。

- 「健康、介護、特養最新事情、諸費用等、施設職員からの具体的な話、すごく勉強になりました。」
- 「病院内まで付き添っていただき、感謝です。」「日曜日にも、夫の受診の付き添い、助かりました。」
- 「高血圧・肥満・血管年齢の話等、家庭でできる健康管理を先生から教えていただき良かったです。」
- 「植木屋さん顔負けの樹木剪定、草取りで自分の庭が見違え、毎日縁先から眺めています。」
- 「立川こはる師匠の素晴らしい落語を、たっぷり拝聴させていただき、感激でした。」

また、自治会や団地単位などの小エリアで支え合い活動を行ったり、その準備を進めている地区もあります。

小エリアでの支え合い活動 その1

西武グリーンヒル「新お助け隊」(藤沢地区) 代表 持永 誠様

団地内での世代交代(高齢化)が進んでいることから、平成27年9月に「新お助け隊」を発足させ、日常生活での困りごとの支援を中心に障子張替え、ゴミ出し等を行っています。会員24名で活動しています。



地域で支え合い活動を!

地域では住民の皆さんによる、買い物やゴミだし、草むしりなどのちょっとした生活のお手伝い。また、気軽に集まりおしゃべりなどを楽しむ「ふれあい・いきいきサロン」など、地域で「支え合い活動」が行われています。このような取り組みは、制度の狭間で解決が難しい地域の困りごとに対応できるという面、また、お互いに関わることで地域の人間関係を豊かにするという面もあります。ここで、その活動の一面をご紹介します。

地域支え合い活動をご紹介します!

第二地区(豊岡・東町・向陽台)では地区全体をして「支え合い活動」が行われています。

ちょっとした生活の
困りごとがある方
ご相談ください。

② 豊岡第二地区 元気にする会



◎豊岡第二地区元気にする会 代表 山下恵久子様からお話を伺いました。

元気にする会は、豊岡第二地区近隣助け合い活動推進会の部会として活動を開始しました。専門技術を必要としない日常生活の困りごとを支援しています。3年目に入った今は課題もたくさんありますが、そこは会を立ち上げた時の有志と、諸先輩のお知恵を拝借しています。最近では地域の気軽な窓口になってきました。週2回、東町公民館の2階で開所しています。

- 利用者N・T様(男性)の声 いつも明るく対応するので安心です。
- 助っ人会員 豊岡在住S・Kさんの声 専門知識がなくても素人でもでき、作業の内容や日程を選べるのでボランティア活動として負担にならない。

小エリアでの支え合い活動 その2

お試し「支え合い入間台」(東金子地区) 代表 結城 葵様

昨年6月から「高齢化対策検討委員会」を設置し検討を開始、「無理をしないで出来ることから始めよう」と今年7月から活動を開始しました。支援項目は、アンケートを実施し「庭木の手入れ、通院・買物支援等」に決定。支援者は、46名おり、徐々に協力をお願いしています。



住民の活動を支え、応援する社協でありたい。社協は地域支え合い活動が入間市全体に広がるよう応援しています。【問い合わせ】電話：04-2963-1014 担当：地域福祉推進課